

公益社団法人 日本地下水学会
2012年度 第1回 理事会 議事録

1. 開催日時：2012年4月28日 13:15～16:50

2. 開催場所： 熊本大学東京オフィス
東京都港区芝浦3-3-6 キャンパス・リエゾンセンター 5階509

3. 理事総数：14人

4. 出席理事数：13人 ○：出席，×：欠席

理事	今村 聡	○	理事	蛭原 雅之	○
理事	川端 純一	○	理事	高坂 信章	○
理事	嶋田 純	○	理事	斎藤 庸	○
理事	谷口 真人	×	理事	杉田 文	○
理事	中島 誠	○	理事	徳永 朋祥	○
理事	平山 利晶	○	理事	中屋 眞司	○
理事	丸井 敦尚	○	理事	松山 秀明	○

5. 出席監事

監事	前川統一郎	○	監事	村田 正敏	○	監事	平山 光信	○
----	-------	---	----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長） 嶋田 純

定刻に、代表理事 嶋田 純 は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時15分本理事会の開会を宣した。

7. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

8. 議事録作成者：理事 中屋 眞司

9. 理事会資料

理事会資料－1：公益社団法人日本地下水学会 2012年度第1回理事会 議事次第

理事会資料－2：公益社団法人日本地下水学会 2011年度第9回理事会 議事録（案）

理事会資料－3：120326_2011年度理事会メール審議議決記録

理事会資料－4：2011年度事業報告(案)

理事会資料－5：企画委員会 審議・報告事項

理事会資料－6：調査・研究委員会 審議・報告事項

理事会資料－7：男女共同参画委員会 審議・報告事項

理事会資料－8：会計委員会 審議・報告事項

理事会資料－9：行事委員会 審議・報告事項

- 理事会資料－10：第3回市民コミュニケーション委員会 審議・報告
理事会資料－11：第19回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会に関する報告
理事会資料－12：広報・IT委員会関連 審議・報告事項
理事会資料－13：技術者継続教育担当資料
理事会資料－14：総務関連 報告確認事項
理事会資料－15：地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会に関する報告

10. 議事の経過の要領およびその結果

【審議事項】

第1号議案：秋季講演会でのディスカッションセッション「これからの地下水資源の利用と管理」の開催について

- ・通常のセッションと平行して行うことについては承認された。危惧される例や学会の位置づけについては検討課題とし、継続審議とした。

第2号議案：研究グループ「地下水学の名著を読む (Classical Papers on Groundwater)研究グループ」の新設について

- ・学会誌への連載を企画中である「地下水学の名著を読む (仮)」に掲載する「地下水学の基礎を築いた主要かつ古典的な論文の選定と解説」を行うことを目的とした研究グループをつくること承認された。

第3号議案：ウェブ会議について

- ・ウェブ会議用機材の保管が熊本大学東京オフィスでは困難になった。そのため、日本工営さんのオフィスで機材を保管し、かつ、6月の理事会からは日本工営さんのオフィスに会議場を移すことが承認された。

第4号議案：男女共同参画に関するアンケート、若手の集会について

- ・現状の把握、改善策のためのアンケート調査の実施が承認された。また、秋季講演会での「若手の集会」について進める方向で企画することが承認された。

第5号議案：鶴巻元会長の死去にともなう追悼文について

- ・学会誌8月号に掲載予定とし、大阪市立大学 益田教授に依頼することが承認された。

第6号議案：新入会員の承認

- ・入会希望者の入会を承認した。

【その他委員会報告事項等】

1. 前回議事録を確認した。
2. 会計：
 - ・公益認定等委員会への2011年度決算について報告があった。
 - ・2012年度予算について報告があった。
 - ・監査予定について報告があった。
 - ・事務局長給与について報告があった。
 - ・特別会計について報告があった。

3. 行事：
 - ・H24 年度春季大会について報告があった。
 - ・H24 年度秋季大会について報告があった。
 - ・第 18 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会について報告があった。
4. 企画：
 - ・H24 年春季講演会にて同時開催する「非常用水源としての地下水利用の在り方」シンポジウムについて、準備状況の報告があった。
5. 編集：
 - ・学会誌に名誉会員による「地下水を語る」連載の企画の報告があった。
 - ・機関リポジトリ掲載について、検討している旨の報告があった。
6. 調査研究：
 - ・「地下水学の基礎を築いた主要かつ古典的な論文の選定と解説」を行うことを目的とした研究グループをつくり、参加会員募集を会誌（5 月号）にて行う旨の報告があった。
7. 市民コミュニケーション：
 - ・10 月 14 日（日）開催の「湧水ツアー」について報告があった。
 - ・「地下水の科学」第 4 版増刷、「地下水の科学」書評の報告があった。
8. 男女共同参画：
 - ・1990 年～2010 年の男女別、年代別、正準会員別の会員数の履歴がグラフで報告された。若手会員の減少傾向と高齢化傾向、現状の把握、改善策のためのアンケート調査の必要性が報告された。
9. 技術者継続教育（CPD）：
 - ・学会員の CPD 登録の流れ、CPD 単位について報告があった。
10. 総務：
 - ・内閣府行政文書の開示請求に対し、本学会文書の開示が報告、確認された。
 - ・新入会員の報告があった。除籍会員の復活について、滞納の 1 年度分と本年度分の 2 年間の学会費の納入により入会を許可する旨の報告、確認がなされた。
 - ・日本水大賞委員会表彰式(6 月 26 日)の案内と招待があり、川端理事が出席することが決まった。
 - ・後援・協賛について報告された。
 - ・事務局長の役割について話し合った旨の報告があった。
11. その他
 - ・第 19 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会(2013. 6. 13・14)について報告があった。
12. 今後の予定
 - 2012 年度第 2 回理事会
 - 日時：2012 年 5 月 12 日 13:15～
 - 場所：熊本大学東京オフィス キャンパスリエゾンセンター5 階 509

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は16時50分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する。

2012年5月7日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事：嶋田 純



監 事：前川 統一郎



監 事：村田 正敏



監 事：平山 光信

